

中部電力株式会社御中

(バウ牧場) 青木連 大鹿村大河原 1312-1

土屋道子 大鹿村大河原 1312-1

紺野香糸 大鹿村大河原 962-1

リニア関連送電工事に伴う送電鉄塔 24 号の位置変更についての要望書

リニア関連送電工事に伴う送電鉄塔のうち 24 号は、私たちの肉牛経営の牧場に一番近い鉄塔になります。そして村内計画 9 基の鉄塔のうち、80 メートルと一番高く、国道を架空でまたいで 25 号基につながります。中部電力による自主環境調査報告書も見ましたが、その環境対策、景観へ影響低減対策に疑問を持っていました。中部電力から牧場の現地視察及び電磁波・騒音測量などをしたいと連絡を受け、私たちは 9 月 12 日（木）に 5 人の関係者から 24 号鉄塔の設置計画位置を初めて説明を受けることになりました。牛舎の入り口から西山を見上げれば、それは真正面に、しかもその頭部は山の稜線より上に出ます。その大きさ、見え方には大きなショックを感じました。私たちの肉牛経営は一頭ずつの契約飼育であり、生産地と消費者が信頼関係で成り立っている畜産であることを理解されているのでしょうか。鉄塔の位置の説明写真で、常に小渋橋方面からの写真ばかりで、以前対策委員会のときにすでに反対側からの写真の要望があっても出てこなかったのは、このせいかとさえ失望を感じています。私たちのアルプス牛（この名前で販売されています）を購入してくださる消費者にとって、水・空気・騒音など牛へのストレスが極めて少ない環境で生育されていることも購入理由の一つです。毎年一回は生産地ツアーを組んで大鹿に一泊され、観光も楽しんでいただけていますが、このままでは見上げる鉄塔の近さにさまざまな心配をされると思います。24 号は牛舎まで 600 メートル、運動場がはり出していますので 500 メートル、住まいまではもっと短い距離になると思います。私たちのこれまでの経営努力が無駄にならず、あり続けられるよう、鉄塔 24 号の位置を変更し、環境激変を避けてください。中部電力の方たちからはこれからも地元と相談しながら計画を進めていくと約束していただきました。現在の計画ルートでは私たちは協力できません。

申し加えれば、台風 15 号に因る千葉県君津市の送電鉄塔 2 基と送電線の倒壊は重大な事故であると思います。最近の気象のこれまでにない現象も充分配慮していただき、安全工事に取り組んでいただきたいと思います。

2019 年 9 月 17 日

なおこの要望書は村のリニア連絡協議会と県のリニア整備推進局、環境影響評価技術委員会、JR 東海などにも送付しました。